

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	かさでら図書館運営委員会！	
まちづくり 活 動 名	つなげたい！ 人×本×まち	
活 動 地 域	南区笠寺町周辺	
活 動 の 背 景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 町の本屋さんが減少し本に触れる機会が減ってきています。素敵な本との出会いの場を作りたい、本を介して人と人・人と地域をつなぎたい、そんな思いを持って令和3年度名古屋都市センター主催講座『本を扉にしてまちへ出よう』を受講しました。そこで得られた多くの学び・出会い・ご縁が、笠寺の町に「私設図書館」を作ろう！というきっかけとなりました。	
目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください）</p> <p>■目的 気軽に本に触れられる場所、人と人・地域がつながる場所、心安らぐ居場所を作る。</p> <p>■目標 読書会やワークショップなど各種イベントを開催し、地域の多くの人たちに図書館という場を活用してもらおう。</p> <p>■成果 多くの人々が本と出会い、図書館が地域のコミュニティの場として活用され、まちの賑わいへとつなぐ。</p>	
活 動 内 容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の名所である笠寺観音の参道という立地を活かし、笠寺観音の行事に合わせて古本市や読書会などを企画し、認知度を高め利用者を増やす。 ・図書館の本棚を一つ借りて自身のお薦め本を並べることができる「一箱本棚オーナー」を募集し、地域の人だけでなく地域外の人に積極的に図書館に関わってもらおう。 ・上記オーナーさんの交流会を定期的で開催し、人と人のつながり、人と地域とのつながりが広がる場とする。 ・地域の人に図書館という場を利用してイベント出店等をしてもらい、地域の賑わいの場とする。 ・地域外で開催される本のイベント等に出店し、かさでら図書館を多くの人に知ってもらい、地域への集客を図る。 	
活 動 予 定 期	令和 5 年 6 月 ～ 令和 6 年 2 月	
助成金交付申請額	50,000円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館という誰もが気軽に入ることができる場所で、居合わせた人と本の話をしたり、絵本の読み聞かせやワークショップなどのイベントに参加したりしながら、地域のコミュニティの場として活用してもらえる。 ・笠寺観音商店街のかつての賑わいを知っているご年配の方々から、新しい賑わいの場を期待されている。 ・小さなお子さんからご年配の方まで年齢を問わず、本と出合える場、人との交流の場が必要とされている。 	
<p>審査基準② 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年2月1日に開館後約4か月が経ち、その間少しずつ認知されはじめ交流の場面も見られるようになってきている。 ・これまで古本市1回、交流会も2回実施することができた。今後も継続して実施できると考えている。 ・さらにワークショップ等を企画し地域内外への周知を図るための資金計画となっている。 	
<p>審査基準③ 発展性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠寺観音参道という立地を活かし、笠寺観音の行事や地域のお祭り等に積極的に参加し、地域への周知、認知度の強化を図ることにより利用者を増やす。 ・図書館での交流から生まれるイベント等企画により、新しい賑わいを作る。 ・現在シャッター街となっている商店街に、新店舗の開店等まちの活性化のきっかけになることを期待している。 	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・笠寺商店街振興組合 	組合主催の地域のお祭りに参加します R5.8.8-9 夏祭り参加予定
<ul style="list-style-type: none"> ・かんでら MONZEN 亭 (名古屋市地域まちづくり活動団体) 	地域情報を発信している新聞に掲載いただきます

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2023	4	古本市	笠寺観音6の市に合わせ図書館前で古本市の開催
	5	交流会（定期開催）	一箱本棚オーナーさんの交流会を開催
		読書会（定期開催）	読書会の開催
	6	スタッフミーティング	夏のイベント等の計画
		交流会（定期開催） イベント告知	一箱本棚オーナーさんの交流会を開催 夏休みワークショップのチラシ配布等周知
	7	読書会（定期開催）	読書会の開催
		ワークショップ	読書感想文ワークショップの開催
	8	古本市	笠寺観音九万九千日に合わせ図書館前で古本市の開催
		本の読み聞かせ 交流会（定期開催）	夏休みの子ども向けに本の読み聞かせを開催 一箱本棚オーナーさんの交流会を開催
9	読書会（定期開催）	読書会の開催	
10	交流会（定期開催）	一箱本棚オーナーさんの交流会を開催	
11	イベント参加 読書会（定期開催）	広報を兼ねて本に関するイベントに参加 読書会の開催	
12	ワークショップ 交流会（定期開催）	クリスマスのためのワークショップ 一箱本棚オーナーさんの交流会を開催	
2024	1	読書会（定期開催）	読書会の開催
	2	古本市	笠寺観音節分祭に合わせて図書館前で古本市の開催
		交流会（定期開催）	一箱本棚オーナーさんの交流会を開催
3	読書会（定期開催）	読書会の開催	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)	
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			50,000	
活動経費の内訳	消耗品費	古本市、ワークショップ 読書会	コピー用紙、ペン、マスキングテープなど事務用品 ※ 読書会等の茶菓子代（600円×4回）	10,000 2,400
	物品費	古本市、ワークショップ	折りたたみテーブル（5,000円×2台）	10,000
	賃借費	ワークショップ	ワークショップ開催時の会場利用料（3,000円×2回）	6,000
	印刷広告費	古本市、読書会 ワークショップ 本の読み聞かせ	開催案内チラシ作成印刷代（5,000枚×2円）	10,000
	交通費	ワークショップ 本の読み聞かせ	講師への交通費（エコきっぷ 620円×2回）	1,240
	通信費	古本市、読書会 ワークショップ 本の読み聞かせ	開催案内チラシの発送（ゆうパケット 310円×6カ所×6回）	11,160
	※ 内訳詳細 コピー用紙 6,000 円 ハリバネ A4×5枚 3,000 ペン マスキングテープ 1,000			
支出合計			50,800	

※1 ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。